

まちづくり ポスト



◆Q／夏休み期間中、小学生の子どもたちが役場ロビーのパソコンを利用した後に履歴をみるとアダルト画像を検索した跡がありました。子どもたちに自由にパソコンを使用させるのであれば、しっかりとしたフィルタリング対策が必要だと思えますが、役場の意見を伺いたい。(できなければ子どもの使用を禁止に)

◆Q／毎日犬の散歩をしています。他の犬のふんが目立ちます。同じ犬の散歩をしている身としては、恥ずかしいことです。たまに他の犬のふんを取ったりしていますが、飼い主の方は気を付けてください。

◆A／本町では、広報しべちやにより、ふんの放置を止めるよう周知するとともに、毎年5・6月の狂犬病予防注射時に飼い主へ直接呼びかけを行っています。今後も広報しべちやでの周知や呼びかけなどを続けていきますので、ご理解とご協力を願います。
(役場住民課環境衛生係)

◆Q／夏休み期間中、小学生の子どもが自転車で転倒し、脳に衝撃を受けたのか救急車で病院に搬送される事故があったようですが、本町の小中学生が登下校(スポーツ少年団活動も含む)の際、「ヘルメット」を着用している様子を見たことがありません。
平成20年の道路交通法改正で、努力義務ではありますが13歳以下の子どもに「ヘルメット」の着用が義務付けられています。教育委員会・小中学校で子どもたちが自転車で登下校(スポーツ少年団含む)に「ヘルメット」の着用を義務付ける必要があると思えますが、教育委員会・学校・町の意見を伺いたい。

◆A／教育上好ましくないサイトは、ウイルス対策ソフトウェア上のフィルタリングを使用し、対策を行っています。フィルタリングの現状は、後手後手の状態であり、100%フィルタリングで閲覧不可することは事実上不可能であることをご理解願います。

役場に設置しているパソコンについては、学校以外でのパソコン利用環境の整っていない児童生徒もいることから、今後はフィルタリングの機能を高めながら個別サイトの不可視化登録など、好ましくないサイトの閲覧ができないような対策をしていく考えです。ご理解をお願いします。
(役場総務課電算管理係)

◆A／本町では、毎年実施している各学校での交通安全教室を通して、自転車の安全運転を呼びかけるとともに、自転車乗車時にはヘルメット着用が努力義務であることも指導しています。さらに、季節ごとの交通安全運動の街頭啓発でも交通安全指導員・警察等各関係機関とともに、なお一層事故にあわないように呼びかけなど指導を強化しますので、ご理解願います。
(役場総務課交通防災係)

◆A／子どもたちが悲惨な交通事故の犠牲とならないよう、学校現場においても交通安全教室などで交通ルールを守ることの大切さをはじめとした指導を行っています。同時に、保護者自らが見守る指導徹底を各家庭にお願い

しており、ご質問の児童または幼児を保護する責任のある方に対する努力義務となりました。自転車乗車時のヘルメット着用についても、自転車の整備点検のお願いとあわせ、中学校を含め町内各学校で学校・学級だよりによる周知やさまざまな機会を通して呼びかけ、町内全体では徐々にできていきます。

今後においても、ヘルメット着用の対象は13歳未満となっているものの、子どもたちの安全確保という観点から、小・中学校問わずこれまで同様の取り組みはもとより、PTA総会や参観日などで引き続きヘルメット着用促進を呼びかけますので、ご理解とご協力をお願いします。
(教育委員会)

まちづくり
ポストを
ご利用
ください。



本町では、町民のみなさんの意見や要望などをお寄せいただく「まちづくりポスト」を設置しています。まちづくりや行政への意見・要望をお聞かせください。

なお、お寄せいただいた意見などは、その回答とともに広報しべちやでお知らせしています。

■まちづくりポスト設置場所／役場、開発センター、ふれあい交流センター、図書館、磯分内酪農センター、虹別酪農センター、茶安別農村環境改善センター、塘路住民センター、阿歴内公民館、久著呂農村環境改善センター
■問い合わせ／役場企画財政課地域振興係(2階⑩番窓口 ☎485-2111内線224)



食について 考えてみよう！



毎日の食事はお腹を満たすだけでなく、健康な心身の成長や豊かな人格形成などにも欠かせません。子どもにとって食卓は家族団らんの場であるとともに、心配りや礼儀作法を学ぶ大切な場です。大人にとっても、みんなで囲む食卓は1日の出来事を話したり、ゆつくり食べたりすることでストレス解消の場となります。ところが近年、家族みんなで食事をとる回数が減っています。

「食」の乱れは体の健康乱れにつながることがわかっています。しかも日本人の「食」は欧米化や忙しい現代社会の影響で乱れています。最近話題のキレる子どもや、学力低下などの原因の1つは食卓で家族と一緒に食事をせず孤食することや、テレビを見ながら食事をすることで親子が子どもに近づけがでなくなった結果でもあるそうです。

家族や友人と一緒に食べるよりも一段とおいしく

感じられます。楽しい食卓は子どものマナーや社会性を育てます。食事を通じたコミュニケーションで家族や友人とのきずなを深めるために、「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣をつけましょう。朝食を抜くと脳のエネルギーが不足して集中力や記憶力の低下などにつながります。

1 日3食の食事は健康的な食生活の基本です。朝食から1日のリズムを作り、健やかな心身を作りましょう。

おやこの食育教室の開催

- テーマ / ライバルに差をつける食事
- 日時 / 12月28日(火)、午前10時～午後0時30分
- 場所 / ふれあい交流センター
- 対象 / 小学生と保護者
- 参加料 / 無料
- 持ち物 / エプロン、三角巾
- 募集人数 / 15組
- 申込締切 / 12月21日(火)
- 申し込み / ふれあい交流センター (☎ 485-1100)

行政施行125周年記念

町立病院

「医療講演会」

■ 日時 / 12月15日(水)、午後7時～

■ 場所 / ふれあい交流センター

● 講演 / 演題：肝臓の病気

「特に肝がんについて」

● 講師：町立病院外科医長 横尾英樹 医師（北海道大学医学部第一外科派遣医師）



プロフィール

◇ 北海道大学医学部卒業

◇ 深川市立総合病院外科 医長ほか

◇ 標茶町立病院には、平成17年8月から月交替勤務

◇ 国立がんセンター研究所 腫瘍プロテオミクス リサーチレジデント

◇ 北海道大学病院第一外科 肝胆膵グループインストラクター

◇ 北海道大学病院第一外科 肝胆膵グループインストラクター

飲んで美味しい牛乳を
さらに美味しく食べてもらいたい！

牛乳を食べよう！



今月のレシピ ジャがいものミートグラタン

作り方

- ① フライパンにみじん切りのんにく、オリーブオイルを入れて中火で熱し、香りがたってきたら、薄切りのたまねぎ、塩を入れて透明になるまで炒め、さらにひき肉、ナツメグを加えて炒める。
- ② ①に、トマトの水煮、水を入れて煮詰める。
- ③ ゆでて皮をむいたじゃがいもをボウルに入れてフォークで粗くつぶし、牛乳、生クリーム、塩、こしょうを加え混ぜる。
- ④ 耐熱皿にバターを塗り③を敷き詰めたら、②のソースを流し入れチーズをのせ、トースターで表面を香ばしく焼く。仕上げに、パセリを散らす。

材料

J-milk ホームページより

■ 2人分

- | | | | |
|-------------|-------|---------|-------|
| じゃがいも | 3個 | んにく | 1/2かけ |
| 牛乳 | 150ml | ナツメグ | 小さじ1 |
| 生クリーム | 50ml | バター | 適量 |
| 合いびき肉 | 150g | 塩、こしょう | 各少々 |
| たまねぎ | 1/3個 | ピザ用チーズ | 80g |
| トマトの水煮缶(缶詰) | 300g | オリーブオイル | 適量 |
| | | 飾り用パセリ | 適量 |
| 水 | 100ml | | |